

# 令和4年度 宮ノ下公民館 事業方針

## 基本方針

昭和42年川西町から福井市に合併され宮ノ下地区が誕生し今日に至っている。福井市の北西部に位置する宮ノ下は九頭竜川沿いの自然豊かな地域である。近年、総合病院、医療大学、ドラッグストア等が立ち並び川西地区の玄関口として中心的な街並みへと変貌を遂げている。長年景観作物として栽培されるコスモス広苑は27年の歴史を持ち地区のシンボルとなり、近年県内はもとより県外からの来訪者が増え地域活性化の大きな柱となっている。

しかしながら、高齢化の波は各団体をはじめ地域づくりに関わる会員にも波及し、明日の担い手不足や世代交代が大きな課題となっている。このような状況のもと宮ノ下公民館では老若男女が生きがいを持ち楽しく暮らすことのできる生涯学習、社会教育の拠点施設として素晴らしい自然環境を守りながら、学びやふれあいを通じて地域住民の絆を深め、「住んでよかった宮ノ下、住みたくなるまち宮ノ下」をビジョンに掲げ、各種団体や地域づくりへの支援・調整を担う地域のコーディネーター役として事業の推進を図る。

## 実施方針

### (1) 学習ニーズと地域課題に対応した学習機会の提供

- ・親子で楽しくふれあい地域での仲間作り、子育てを楽しむ場を提供する
- ・異年齢が地域の活動や地区事業に参加し地域に親しむ機会を作る。
- ・青少年層に地域に関わる事業を行い、次代を担う人材育成に努める。
- ・郷土の歴史や文化を再確認し、伝統行事を続ける事で次世代に継承する。
- ・公民館だよりやICTの活用でホームページの充実を図り、活動情報、地域情報等を積極的に発信する。

### (2) 住民が主体となった地域活動への支援

- ・健康で生きがいを持って暮らす為に、仲間と共に学習し活動する団体を支援する。
- ・自主防災組織連絡協議会と連携し、自助、共助、互助の精神で防災訓練の実施、及び防災ネットワークを構築する。
- ・女性に活躍の場を提供する事で地域参加を促し地域の活性化に繋げる。
- ・地域の清掃活動や花でつるつるいっぱい大咲戦等の実践活動を通して市民憲章を推進する。

### (3) 公民館運営体制の充実

- ・公民館運営審議会と連携し、地区団体や近隣地域との情報を共有してまちづくりの支援調整を行う。